

出張講義のご案内

青森大学学長 末永 洋一

青森大学は昭和43年に設立され、経営学部、社会学部、工学部の三学部と大学院環境科学研究科を擁する東北を代表する総合大学に成長致しました。その後、平成16年には、工学部を発展的に改組して、新たに薬学部とソフトウェア情報学部を開設し、現在は四学部、一研究科となっております。

本学では広く社会に貢献するために、各地の小学校、中学校、高等学校、社会教育団体、商工・経済団体、地域社会グループ・サークル等が主催する研修会、講演会、学習会に、講師を派遣する事業を行っています。各講師の講義内容は、日頃の研究活動を基盤とするものであり、また、聴衆の皆様に合わせて、出来るだけ分かりやすく講義することをモットーとしておりますので、皆様のご期待、ご要望には十分に応えられるものと思います。この事業は大変な好評を博しており、最近では毎年100件以上の講演依頼があります。

貴団体が講師派遣を希望される場合は、下記の要領をご参照の上、是非お申し込み下さい。

講師派遣要領

●対象

1. 中学校、高等学校の場合は、生徒(学級、学年あるいは全校)、教職員、PTA、同窓会など。小学校の場合は、教職員、PTA、同窓会など。
2. 教育委員会、社会教育団体、地域社会グループ・サークル等の場合は、教職員、一般社会人など。

●青森市内での講義は、無料とします。その他の場合は、交通費(実費)を頂きます。

●問い合わせ先

〒030-0943 青森市幸畑2丁目3-1 青森大学事務局 鹿内秀治
TEL. 017-738-2001(代) FAX. 017-738-0143
申込はFAX でお願ひします (P35 参照)

青森大学出張講義テーマ一覧

理事長・学長

木村 隆文	1. 21世紀の教育改革のしくみ 5
	2. 音楽と人生
末永 洋一	1. 民族問題と国際政治
	2. インド亜大陸、南アジア社会の歴史と発展
	3. 青森県の経済・産業、雇用問題
	4. 青森県市町村合併問題

大学院

環境科学研究科

藤田 均	1. 世界における日本の自然－その成立要因と特徴－ 6
	2. 青森大学自然学校で行っている自然環境教育－インタープリテーション
	3. 日本の温暖化が植生に及ぼす影響
関 智子	1. わが国江戸期の環境思想から環境教育について考える
	2. 自然体験活動は人間の成長にどう影響するか
藤 公晴	1. 環境問題をことばやストーリー性からかま見る 7
	2. 持続可能な開発のための教育とは
	3. 環境保全につながる仕事をするととは
	4. ディープ・エコロジーとは
	5. 米国の大学・大学院に留学するとは
関 康秀	冷たいエネルギーとしての雪氷の利用
佐藤 英助	楽しい化学の実験室－ルミノールによる化学発光－

経営学部

経営学科

井上 隆	1. 地方財政逼迫と地域経済・地域社会 8
	2. コンパクトシティとは？－都心部空洞化のメカニズムと再生シナリオ－
	3. 新幹線開業と地域社会の変容
戸塚 茂雄	経済学三題噺
青木 正久	公的年金について
五十嵐 則夫	1. 市場から考える 9
	2. ロシアの製品の品質はどうなんだろう
宮澤 すむ子	日本経済と土地
赤坂 道俊	1. 新しい小売業の成長と経営革新
	2. 経済のグローバリゼーションと私たちの暮らし
櫛田 豊	「サービス経済化」とは何か 10
田村 早苗	1. 青森県の森林・林業の歴史
	2. 地球温暖化防止における森林の役割と管理
中田 和一	1. 暮らしのなかの電磁波
	2. 航法（ナビゲーション）の話
石川 祥三	1. データマイニング入門 11
	2. 面白インターネット
塚本 新治	運動学習における西洋思想と東洋思想の影響
沼田 郷	1. 東アジア地域の光と影
	2. カメラ産業の歴史とデジタルカメラ
木村 雅大	スペシャルオリンピックスの活動紹介 12
對馬 晃	「ドイツ緑の党」が生まれた背景

江川 静 英	中国文化にふれて……………	12
三上 純 一	高等学校商業教育の在り方	
岩淵 護	1. 電子市場の展望と脱モール時代のビジネス・プロセス……………	13
	2. 自動車市場のエレクトロニクス化と情報化	

社会学部

社会学科

奈良 安 規	有機農業は地球を救う……………	14
鈴木 康 弘	老化と知能の心理学	
菅 勝 彦	1. 「星の王子さま」から学ぶこと	
	2. メディア情報を楽しく読み解く	
	3. 先人に学ぶ「年をとる技術」	
佐藤 豊	老後の楽しみ－ポップ・グリーンで、英語の心を読む－……………	15
澁谷 泰 秀	人間の知的能力とは何か	
工藤 雅 世	1. 旅の魅力と観光の力	
	2. 地域の自律的發展と観光	
斎藤 久 子	名曲の散歩道……………	16
柏谷 至	1. 自然エネルギー先進地・青森を目指して	
	2. 地球とお財布にやさしい省エネルギーのすすめ	
	3. NPO でまちを変える－非営利活動入門－	
久慈 きみ代	1. 『源氏物語』(古典)を読む	
	2. 寺山修司の世界	

社会福祉学科

藤林 正 雄	1. 人間関係で悩まないために……………	17
	2. ストレスに対処する	
	3. 精神障害者を地域で支える	
雨森 輝 昌	中高年の体力・健康づくり運動の実際	
船木 昭 夫	1. 高校生のこころの健康……………	18
	2. ストレスとコミュニケーション	
	3. 明るい職場・家庭とメンタルヘルス	
	4. 対人援助のためのケースカンファレンスの方法	
大平 幸 子	1. 食育と健康	
	2. 豊かな食卓を彩る調理実習	
安藤 清 美	民法学の立場から福祉を考える……………	19
	1. 夫婦別姓	
	2. 遺言	
佐藤 鷹 敏	人間行動の成り立ちと初期の学習	
長内 直 人	北欧の社会福祉	
大竹 伸 治	心の健康づくり……………	20
笹 志 津	1. 社会福祉は自分を大切にすることから始まる	
	2. はじめての社会福祉	
	3. ボランティア活動から育てる福祉の心	

ソフトウェア情報学部

ソフトウェア情報学科

坂井 雄 介	1. コンピュータのしくみ……………	21
	2. 情報のデジタル化	
小久保 温	1. 色彩学を学んでデジカメ画像をきれいに補正しよう	
	2. コンピュータ・ウイルス	
	3. Google SketchUp 3D CG 入門	
堀端 孝 俊	人工知能物語－遺伝的アルゴリズムで何が出来る－……………	22
角田 均	1. 裏側から見るインターネットのしくみ	
	2. ネットワーク社会で「安全」に暮らす知恵	

ソフトウェア情報学科

石田 努	暗号のはなしー秘密を守るためにー	22
友田 敏章	1. 携帯電話とインターネット	23
	2. コンピュータと音楽	
矢萩 正人	1. 教材としてのロボットの研究	
	2. 新素材を求めて	
李 孝烈	ネットワークを計画する	
和島 茂	Web ブラウザ上で動作する立体パズル	24
緑川 章一	1. コンピュータの過去・現在・未来	
	2. 太陽は燃えているかー最新素粒子物理学ー	
	3. 現代物理学とコンピュータ	
橋本 恭能	ロボコンを通じてプログラムを学習しよう	
塚本 知夫	コツコツと学ぶ、素晴らしい英語	25

薬学部

薬学科

渡邊 隆史	1. 血液からどんな病気の情報が得られるの？	26
	2. 薬の副作用は何故起こるのか、防ぐ手立ては？	
徳光 幸子	1. 麻薬・覚醒薬乱用の危険	
	2. 生活習慣病の予防と治療	
	3. ストレス社会と現代病	
上田 條二	1. 身近な民間薬	27
	2. 漢方はなぜ効くのか？	
村井 繁夫	痛みとの戦いー麻酔薬の歴史ー	28
中村 郁子	1. 薬の上手な使い方	
	2. 消毒剤の正しい使い方	
佐藤 栄作	薬はなぜ効くか？	28
大内 秀一	くすりを“創る”ー化学っておもしろいー	
米谷 悟隆	製剤化への取り組み	
渡邊 隆	1. 薬は、飲んだあとどうなるのでしょうか	
	2. 薬を正しく使うには	
嶋田 雄介	1. 薬事関係法規・制度から見た薬剤師の役割と医薬品の安全確保	29
	2. 麻薬・大麻・覚せい剤等薬物乱用防止運動は、なぜ必要か	
	3. 献血推進運動の必要性について	
金光 兵衛	タンパク質の異常と病気	
熊崎 隆	タンパク質に魅せられて	30
柏 倉 正	1. 細胞とくすり	
	2. メタボリックシンドロームと健康生活（社会人向け）	
清川 繁人	植物ポリフェノール	
関 幸子	暮らしの中の微生物	31
上家 勝芳	遺伝子とタンパク質ー分子生物学入門ー	
長内 有	コンピュータにおける情報の表現と演算の仕組み	

理事長

Chairperson of the Board of Directors



理事長 木村 隆文
社会学部教授

[最終学歴] 日本大学法学部

[専門分野] 学校教育

[研究内容] 教職課程研究、学校経営論

[社会活動：音楽関係] 六本木男声合唱団、青森県高等学校吹奏楽連盟会長、青森A九会副会長

1. 21世紀の教育改革のしくみ

ゆとり教育や生徒の個性をのばす教育が注目を集めている一方、主要教科の3割削減、学校週5日制の実施などにより学力低下が懸念されています。基礎学力を十分身に付けさせて、かつ豊かな個性を伸ばす方策はあるでしょうか。長年教育現場に関わってきた経験にもとづいて、現代の教育改革の課題と方策を語ります。

2. 音楽と人生

音楽との付き合いをさぐる。人生の節目、節目で音楽が人間に勇気を与えてくれます。そして、音楽を生活の一部にして、音楽との出会いがいかに人生を豊かにしてくれるかを語ります。

学長

President



学長 末永 洋一

[学歴・学位] 北海道大学大学院文学研究科修士課程修了・文学修士

[専門分野] 南アジア社会構造論、東北地方経済産業・雇用問題

[著書] ①『スリランカ近現代の諸問題』（アクセス21出版）

②『青森県の現状と課題』（青森大学産業研究所）

③『大正期青森の開発と挫折』（同上）など

[研究内容] ①南アジア地域の社会、経済、歴史

②青森県を中心とする東北地方の経済・産業、雇用問題

[公職] ①原子力委員会専門委員（内閣府）

②資源エネルギー調査会電力小委員会原子力部会委員（経済産業省）

③青森県総合計画審議会委員・計画検証委員会委員長

④青森県むつ小川原開発計画審議会副会長

⑤青森県新幹線効果活用プロモーション協議会会長

⑥青森県観光サーベイ委員会委員長 など

1. 民族問題と国際政治

民族（エスニシティ）とは何か。なぜ、民族の対立・抗争が起こるのか。民族抗争が時として大規模な内戦にまで発展し、民族浄化（エスニック・クレンジング）まで引き起こす時、そこには、国内の政治的問題と国際政治が色濃く映し出されている。

2. インド亜大陸、南アジア社会の歴史と発展

BRI Csと称される新興国家の中でも、とりわけ、13億人の人口を抱えるインド共和国の経済的発展は目を見張るものがある。一方で、インド社会には、依然としてカースト制などに代表される社会的矛盾が存在している。大国インドの現状を探る。

3. 青森県の経済・産業、雇用問題

2008年9月の『リーマン・ショック』は、世界の金融資本主義のみならず、実物経済にも大きな打撃を与え、わが国の経済産業も深刻な影響が出ている。こうした中で、青森県はどのような施策を行うべきか、地域の自立の方向を探る。

4. 青森県市町村合併問題

市町村合併とは何か。「平成の大合併」は何を目指すものなのか。基礎自治体としての市町村の在り方と今後を展望する。



環境科学研究科環境教育学

教授・研究科長 藤田 均

- [学 歴] 東京大学農学部林学科
- [専門分野] 自然および環境教育
- [職 歴] 環境庁で国立公園の管理、野生動物の保護管理行政に携わる
- [著 書] 環境庁編：指定植物図鑑、朝日新聞：霧島だより
- [研究内容] ①野生動植物の保護管理
②環境教育法の開発と提言
③自然学校のプロ指導者養成
- [公 職] ①環境省自然環境局長委嘱自然公園指導員
②青森県環境審議会会長
- [社会活動] ①財国立公園協会評議員
②自然公園指導員（環境省自然環境局長委嘱）
③森林計画の策定等に係わる検討会委員（東北森林管理局長委嘱）
④青森県環境審議会会長（青森県知事委嘱）
⑤青森県環境保全施策推進協議会会長（青森県知事委嘱）ほか

1.世界における日本の自然 —その成立要因と特徴—

日本には、北から南にかけて、亜寒帯林、冷温帯林、温帯林、暖帯林（照葉樹林）および亜熱帯林が広がっています。一国で5つものタイプの異なる森林が見られる所は世界的に見てもまれです。各樹林帯の特徴とその成立要因、保護制度及び白神山地世界遺産地域登録の自然保護上の意義についてお話しします。

2.青森大学自然学校で行っている自然環境教育 — インタープリテーション

インタープリテーションというのは自然からのメッセージを翻訳 interpretation して、自然に代わって森の利用者に伝えるという意味で、自然解説法の1つです。青森大学自然学校で行っている科学的なインタープリテーション法とは何か、また、青森大学大学院で行っている自然学校のプロ指導者養成についてお話しします。

3.日本の温暖化が植生に及ぼす影響

1960年代から2000年にかけて、日本ではエネルギー多消費型社会が進行しました。このことで日本の温暖化はどのように進行したかについて、誰でもが入手可能な理科年表のデータを使って分かりやすく説明します。また、その温暖化が1.で述べる日本の植生に及ぼす影響について、解説します。



環境科学研究科環境教育学

准教授 関 智子

- [最終学歴・学位] 東京農業大学環境共生学研究科博士課程、環境共生学博士
- [専 門 分 野] 自然環境教育、環境思想、野外教育
- [研 究 内 容] ①環境思想について
②自然環境教育の指導者養成カリキュラムについて
③自然環境教育におけるプログラムの実際
④野外教育プログラムの心理的効果について

1.わが国江戸期の環境思想から環境教育について考える

人々の多様な価値観が安定し、国内における資源の循環が成り立っていた江戸社会。わが国の「人間と自然の関係」のルーツを、江戸期思想家の著作を環境思想から読み直すことによってとらえていきます。そして多くの市民にとって心に響く環境教育がどのようなものであるか、一緒に考えていきます。

2.自然体験活動は人間の成長にどう影響するか

日常の暮らしから自然との関わりが遠ざかり、人間の成長過程にひずみがでてきているといわれているこの頃ですが、自然と関わる活動や教育は、私たちにどのような影響を与えるのでしょうか。野外教育・自然環境教育の事例からそれらを検証し、今後の課題を提示します。



環境科学研究科環境教育学

講師 藤 公晴

[最終学歴・学位] 青森大学大学院環境科学研究科 環境科学修士

[専門分野] 持続可能性の解釈学、環境コミュニケーション、市民参加、環境教育など

[著書・共著] 『日本型環境教育の知恵：人・自然・社会をつなぎ直す』小学館(2008)

『環境革命の時代～21世紀の環境概論～』東京書籍(2002)

『自然との共生をめざして』ぎょうせい(1994)

[共訳] 『ディープ・エコロジー』昭和堂(2001)

[研究内容] 環境問題をことばやストーリー性から分析・理解する市民活動やNGOの可能性、環境教育事業の企画および評価について、質的研究方法

1.環境問題をことばやストーリー性からかいま見る

現代に生きる私たちは、騒音や悪臭など、自分への影響を実感できる環境問題から、地球温暖化といった複雑なものまで、さまざまな環境問題に囲まれています。最近では、地球温暖化や生物多様性、持続可能な開発といった複雑な概念が国際政治レベルで打ち出され、そうした概念の下でさまざまな取組が地域レベルで行われる、といった傾向があげられます。この傾向にはどのような意味が込められているのでしょうか？ことばやストーリー性への注目が、各取組に込められた考え方や解決に向けたシナリオ、さらにはわたしたちの関わり方の発見につながります。

2.持続可能な開発のための教育とは

2002年、日本政府の提案で国連は2005年から2014年までの10年間を「国連持続可能な開発のための教育の10年」と定めた。日本政府は関係省庁の連携をとりながら、ESDの普及・推進につとめています。いったい、持続可能な開発のための教育とはどのような教育を示すのでしょうか？初めて提案された2002年国連ヨハネスブルグ・サミットの時期に直接関わった者として、またESDの研究者として、どのようにESDという概念と向き合い、関わればよいのか解説しながら、皆さんとともに考えます。

3.ディープ・エコロジーとは

環境思想を勉強すると必ずといって良いほど出会うディープ・エコロジー。1970年代前半、ノルウェーの哲学者アルネ・ネス氏はエコロジー運動を「ディープ」と「シャロー（浅い）」の二つに分けて、前者の重要性を論じた。以降、世界中で反響を呼んだ「ディープ」の意味とは？なぜ広く支持されながらも、批判も呼んだのであろうか。2009年1月のネス氏の世界は、各国の主要メディアが取り上げる大きなものであった。ネス氏の提唱から約40年たったディープ・エコロジーの今日的意義について皆さんと考えます。

4.米国の大学・大学院に留学するとは

アメリカの大学で勉強するとは、どのようなことであろうか？高校卒業後、1988年に単身で米国、ロッキー山脈の麓、人口約5000人の町のコミュニティー・カレッジへ入学して以来、これまで合計10年間米国の大学で勉強しました。そのきっかけ、出国前の準備、異国での生活、失敗、勉強、コミュニケーション、転校、卒業後の進路、家族同伴の社会人留学などについて、経験談を交えてお話しします。



環境科学研究科環境管理学

教授・薬学部教授 関 康秀

[最終学歴・学位] 北海道大学大学院薬学研究科博士課程、薬学博士

[専門分野] 環境科学、微生物応用化学

[著書等] 現代社会の新社会学(共著)、Origin of Life(共著)

[研究内容] 環境保全に有効な素材探索と技術開発

①小規模貯雪の分散冷熱源としての効果的実用化

②有用資源としての微生物応用技術開発

③青森市内河川水酸性度変容傾向の検証

冷たいエネルギーとしての雪氷の利用

雪国に大量に降り積もる雪、それを、遊びやスポーツ、伝統技法などでおおいに活用できても、そこで日常快適に暮らしていく上で、色々とやっかいな面があるのはやはり確かなことです。しかし、古人々は時に応じて氷室、雪室を設けるなど、夏でも氷雪を上手に生活に利用してきました。環境に調和した天然のエネルギーを用いる必要がひととき強く求められる現在、雪国ではどのような利雪氷技術が展開されているのでしょうか。



環境科学研究科環境管理学

教授・薬学部教授 佐藤 英助

[学歴・学位] 北海道大学大学院薬学研究科修士課程、薬学博士

[専門分野] 分析化学

[研究内容] ①河川などにおける水銀の測定による環境調査

②心地よい音楽や香りなどによるストレス解消のアルファ脳波測定による検証

楽しい化学の実験室—ルミノールによる化学発光—

ルミノールは鑑識化学に用いられる化学物質であり、酸化剤により血液などの触媒の存在で、暗いところで明るい光をだします。この現象は臨床検査における化学的測定や基礎医学の研究などにも応用されています。

また、夏のようにひかるホテルやホテルイカなどの生物発光も、発光物質は異なるけれども同じような原理によって光っています。



経営学部 経営学科

教授・学部長 **井上 隆**

[学歴・学位] 法政大学大学院社会科学研究科経済学専攻博士後期課程、商学修士(早稲田大学)

[専門分野] 経済政策論、地域経済論

[著書等] 共著『21世紀の建設業経営革新をめざして』清文社、2002.3、共訳書『アナリティカル・マルクシズム』桜井書店、2005.10、主論文「日米自動車産業の角逐過程」(『経済評論』VOL.37.NO.10)ほか

[研究内容] 地方圏経済衰退のメカニズムと再生政策

[社会活動] 東北地方整備局上十三地域広域連携計画研究会会長、東北財務局財務行政モニター、法務省青森地方務局事務評価委員、ほか多数

1. 地方財政逼迫と地域経済・地域社会

2001年度以降の地方交付税削減、特に04年度以降の地方交付税総額(臨時財政対策債を含む)大幅削減などによって、地方(県市町村)財政が短期急速に悪化しました。青森県を例に探ると、一般会計歳入歳出決算額は、2000年度～07年度の7年間で26.6%減少しました。地方(県市町村)の財政縮小が、県および県内市町村の経済・住民生活にどのような影響を及ぼしているか、考えてみます。

2. コンパクトシティとは？—都心部空洞化のメカニズムと再生シナリオ—

ここ30年ほど、全国的に、市町村の中心部空洞化と伝統商店街の衰退が深刻化しています。商工会議所・商工会や商店街振興組合など経済団体だけでなく、国・県・市町村といった行政も事態を重く見て様々な活性化策を採っています。しかし事態は一向に改善されません。2006年、都市計画法が改正され、新・中心市街地活性化法が施行されました。講座では、都心部空洞化・商店街衰退の背景とメカニズムを解明し、これまでの行政施策の誤りを指摘し、再生方向を提示します。基底はわが国の都市計画・政策の脆弱性です。

3. 新幹線開業と地域社会の変容

東北新幹線八戸駅が2002年12月に開業して6年経過しました。この間、地域社会はどのように変化したのか？また、2010年12月には青森市まで開通することが予定されていますが、その時、青森市、青森県はどのような変容をこうむるのか、多面的に考えてみます。



経営学部 経営学科

教授・学科長 **戸塚 茂雄**

[学歴・学位] 専修大学大学院経済学研究科博士課程、経済学修士

[専門分野] 経済学、社会統計学

[著書] 社会科学としての経済学講義(第1版、第2版、第3版)2002年、2003年、2005年開成出版。
社会統計学研究序説2004年。過剰富裕化と過剰労働時間開成出版2007年

[研究内容] 社会統計学史、日本経済論、経済理論

経済学三題噺

経済学の巨匠ペティ、スミス、マルクスについてその生涯、理論、現代に生きる意義を話してみたい。経済学300年の歴史の中で、特に巨大な貢献をした三巨人がどのような問題に直面しそれをどう解決したかを見ることにしよう。混迷を深めている日本経済に対するヒントを得ればよい。



経営学部 経営学科

教授 **青木 正久**

[学歴・学位] 早稲田大学商学研究科博士課程、商学修士

[専門分野] 労資関係論

[研究内容] 日本労資関係史

公的年金について

国民年金や厚生年金など公的年金は、老後の安心にとって最も重要なものです。ところが、今日、公的年金制度が揺らぎ、将来への不安が増えています。安心を取りもどすためには何が必要か考えます。



経営学部 経営学科

教授 五十嵐 則夫

[学歴・学位] 青山学院大学大学院経済学研究科経済政策専攻博士課程、経済学修士

[専門分野] 地域経済論(ロシア連邦)

[著書] ロシアの工作機械工業 増補版、津軽書房(2002年)

[研究内容] ①ロシア連邦工作機械工業の発展についての研究

②ロシア連邦の品質管理とその特徴の研究

1.市場から考える

市場(しじょう)が有効に機能するとき、そこではA)需要と供給とのアンバランスの解消(価格のパラメータ機能)、さらにはB)効果的な資源配分をも可能となる。

何故なのだろうか?市場そのものの理解を通して、そうした市場のもたらす恩恵を再度考えてみよう。

2.ロシアの製品の品質はどうなんだろう

資本主義社会のような競争の無かったソ連、そこで生産される製品は一部を除いて悪い品質の代名詞のようでした。しかし、ソ連という国が崩壊してロシア連邦が誕生して以来、ロシア連邦では、品質の良い欧米先進資本主義諸国の製品を明確に意識して、色々な方法を用いて品質改善へ向けた誘導策を実施しています。今現在、ロシア連邦ではどんな方法で品質を改善しようと誘導しているのでしょうか。この点に興味ありませんか。



経営学部 経営学科

教授 宮澤 すむ子

[学歴・学位] 明治大学大学院経営学研究科、経営学・経済学修士

[専門分野] 財務会計論

[著書] ①会計学の基礎(税務経理協会、分担執筆)

②転換期の開発政策(ぎょうせい、分担執筆)

③現代簿記要説(中央経済社、分担執筆)

④ホスピタリティとフィランソロピー(税務経理協会、分担執筆)

⑤実践経営辞典(櫻門書房、分担執筆)

[研究内容] ①時価主義会計の史的考察

②資産評価の意義

③減損会計が企業経営に及ぼす影響

日本経済と土地

「土地本位制資本主義」という表現に示されているように、戦後のわが国経済は、土地と密接に関わりのあるシステム下にありました。このことが金融機関等に巨額の不良債権を生じさせ、それが日本経済の長期不況の大きな要因となったのです。その具体的な内容について、会計学上の資産評価の視点から解説いたします。



経営学部 経営学科

教授 赤坂 道俊

[学歴・学位] 明治大学大学院経営学研究科経営学専攻博士後期課程、商学修士

[専門分野] 経営史、経営学、中小企業論

[論文] 「戦後大衆社会の成立とユニリーバ」明治大学『経営論集』Vol.47.No.2「産業集積と集積効果およびその現状」『産業文化研究』No.11.ほか多数

[研究内容] 欧米企業経営の史的展開、地域中小企業の再生プログラム

[社会活動] 青森地方最低賃金審議会公益委員、青森県雇用・能力開発機構運営協議会委員、青森県研究開発外部評価委員、青森市ものづくり推進会議委員他。

1.新しい小売業の成長と経営革新

歴史のあるデパート、大手総合スーパーが経営不振に陥っているのを尻目に、コンビニ、ホームセンター、家電量販店、百円ショップ、ドラッグストア、アパレル製造小売などの新しい小売業態の躍進には目を見張るものがあります。これらの会社は何故成功したのか、そこにはそれぞれ成功の仕組みがあります。市場環境の変化に対応した新小売業態の経営革新の内容を話します。

2.経済のグローバル化と私たちの暮らし

今、世界をグローバル化(経済の世界化、地球化)の波が席卷しています。それは90年代初頭の国際政治の枠組みの大変容とIT革命の産物ですが、これを機に先進国は多国籍企業の活動の場を地球規模に拡げる政策を推し進め、その一方で、途上国はグローバル化を「受容」し、民営化と外資導入で経済発展を図ろうとしています。

この動きは止められませんし、プラスの面もあります。しかし、グローバル化と大競争の時代は途上国の経済的混乱や先進国内部の「格差の拡大」といった課題ももたらします。

グローバル化とは何か、私たちはそれにどう立ち向かうべきか。この問題についてわかりやすく講義します。



経営学部 経営学科

教授 **榎田 豊**

[学歴・学位] 早稲田大学商学研究科博士課程、商学修士

[専門分野] サービス産業論

[著書] 現代サービス経済論(創風社、共著)

[研究内容] サービス産業の理論的・実証的分析

「サービス経済化」とは何か

今日、「サービス経済化」という言葉を耳にする機会が増えています。サービス産業のウェイトが、就業者数でも、また生産額でも、50%の水準を超えたからです。サービス産業のウェイトの増大は必ずしも経済の不健全化を意味するものではありません。「サービスとはなんぞや」という問に必ずしも明快な解答はありませんが、その経済学的意味を解説します。



経営学部 経営学科

准教授 **田村 早苗**

[学歴・学位] 東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程、博士(農学)

[専門分野] 森林政策学

[著書] コモンの社会学(共著)

[研究内容] ①森林管理担い手論

②林業就業者の確保と育成

③森林利用の変遷史

1.青森県の森林・林業の歴史

青森県はブナ、ヒバ、アカマツ、スギなど全国的に見ても多様で豊富な森林を有しています。このような森林を青森県の人々はどのように利用し、育ててきたのでしょうか。藩政時代から現代に至るまでの青森県の人々と森林の関わりについて解説するとともに、今後の森林管理のあり方について考えたいと思います。

2.地球温暖化防止における森林の役割と管理

日本は、温室効果ガス濃度の安定化を目的とした「気候変動枠組条約京都議定書」を締結し、目標期間(2008～12年)における二酸化炭素排出量を1990年比6%減らすことを約束しています。このうち森林吸収分として3.9%という高い上限値が削減算入に認められ、温暖化防止において森林は大きな役割を果たすことになりました。実現に向けた取組み、現状、問題点を解説します。



経営学部 経営学科

教授 **中田 和一**

[学歴・学位] 山形大学大学院工学研究科電子工学専攻、工学博士

[専門分野] 情報通信

[研究内容] ワイヤレス通信システムを支える伝搬ネットワーク技術、高周波回路技術、及びこれらを応用した新しいセンシング技術の研究

1.暮らしのなかの電磁波

TVにラジオ、携帯電話や電子レンジにいたるまで、電波(電磁波)の存在しない私達の暮らしは考えられません。では電波とはいったい何でしょうか? 身近に溢れる電波の性質や利用法、最近心配される生体への影響などについて解説します。

2.航法(ナビゲーション)の話

車や船、飛行機といった移動体が、現在の位置と目的地までの進路方向について常に情報を得ながら進んで行く技術のことを航法(ナビゲーション)と呼んでいます。最近では、GPS(衛星航法システム)を搭載した携帯電話も登場し、ますます身近になる航法技術ですが、この講義では、航法の歴史や分類、利用分野について、最近の話題も入れながらお話ししたいと思います。



経営学部 経営学科

准教授 石川 祥三

[最終学歴] 山形大学工学部精密工学科

[専門分野] 計算機科学

[研究内容] Web-DB連携システム構築技法に関する研究。大学の講義におけるe-ラーニングの有効利用に関する研究。

1. データマイニング入門

現代社会は、日常生活のあらゆる面で多量の情報が流通しています。この情報の洪水のような中から、目的のデータを確実に見つけることは重要です。その解決策の一つにデータマイニングがあげられます。データマイニングは、大量なデータから必要なデータを見つけ有効に活用するデータ処理技術です。本講義では、データマイニングのしくみ、機能など基礎的知識をわかりやすく紹介します。

2.面白インターネット

情報技術 (IT) の進展は、社会や経済に大きな影響を与え、私たちのライフスタイルに変化をもたらそうとしています。特にインターネットは、インフラとしても誰もが利用できる存在になっています。

なかでも、普段何気なく利用している電子メールや情報検索のWebなどはその代表的なものにあげられます。ここでは、インターネットの裏側のしくみがどのようにしているかをわかりやすく説明します。



経営学部 経営学科

教授 塚本 新治

[学歴・学位] 北海道大学工学部衛生工学科卒、フランス国立スポーツ体育研究所高等専門学科修了 (INSEP, PARIS)

[専門分野] 運動学習 (子供のスキー、テニスの学習法、指導法)

[著 書] チャレンジレディーステニス (金園社)、ベストテニス (金園社)

[社会活動] テニス (日本体育協会上級テニスコーチ)、日本テニス協会普及指導本部指導者育成委員会ITN システム部会部会長、同公益法人化対策委員会委員、スキー (フランススキー国家検定資格一ナショナル)、青森市テニス協会顧問

[研究内容] ①子供のスキー指導法 (3歳~9歳)、大学のスキー授業の運営法

②大学のテニス授業の運営法

③上級テニスプレーヤーの動作分析と指導方法の改善

④国際テニス連盟のITN レイティング・システムの日本での構築

運動学習における西洋思想と東洋思想の影響

運動学習において、明治以降西洋化の影響を受け、西洋思想 (二元論: デカルト) が取り入れられてきましたが、我々日本人は、武術、舞踏、能、禅等の独自の身体操作方法・身体鍛錬方法を東洋思想 (一元論: 心身一如) に基づいて実施してきました。生涯を通じた健康のため、東洋思想に基づいた身体操作方法の取り組みも必要とされる時代に来ました。



経営学部 経営学科

講師 沼田 郷

[学歴・学位] 駒澤大学大学院経済学研究科経済学専攻博士後期課程、経済学修士

[専門分野] 国際経済論、多国籍企業論、産業論 (光学産業)

[論 文] 「東アジア地域における貿易と直接投資」『アジア市場経済学会年報』アジア市場経済学会、第11号、2008年。
「日系メーカーの海外生産と台湾光学産業の形成」矢部洋三、木暮雅夫編『日本カメラ産業の変貌とダイナミズム』日本経済評論社、2006年

[研究内容] 東アジア地域の貿易と直接投資、デジタルカメラ産業

1.東アジア地域の光と影

「奇跡的成長」を遂げた東アジア諸国は、成長という光の部分に注目が集まることが多いように思われます。その一方で、数々の影の側面を有していることも事実です。こうした光と影の一端を貿易と直接投資との関係の中から探ることが近年の研究課題です。最終的には、東アジア諸国の成長 (工業化) を欧米諸国や日本と比較してその特徴を明らかにしたいと考えています。

2. カメラ産業の歴史とデジタルカメラ

フィルムカメラの歴史を顧みると、精密機械加工技術と光学技術に電子技術を融合させ発展してきたと言えます。そして、更なる電子技術の発展とカメラへの導入がデジタルカメラ (以下、DSCと略す) を登場させる前提となりました。上述したような、フィルムカメラからDSCに至る技術的連続性 (不連続性) を明らかにしたいと考えています。



経営学部 経営学科

准教授 **木村 雅大**

[学歴・学位] 桜美林大学大学院国際学研究所大学アドミニストレーション専攻 国際学修士

[専門分野] 教育学

[研究内容] ①高等教育機関における学生生活指導
②中等教育機関における生徒指導の課題
③知的発達障害者のスポーツ活動支援

スペシャルオリンピックスの活動紹介

本格的なスポーツ活動を通して知的発達障害者の社会支援をするスペシャルオリンピックスの活動が、青森にやってきました。本講義では、実際の映像や写真などを用いて、分かりやすくスペシャルオリンピックスの活動を紹介します。



経営学部 経営学科

教授 **對馬 晃**

[学歴・学位] 北海道大学大学院文学研究科修士課程、修士

[専門分野] 現代ドイツ文学

[研究内容] 「緑の党」意識とも呼べるものと感応しているヴォルフ・ピーアマンの作品分析

「ドイツ緑の党」が生まれた背景

ドイツにおいて市民運動や政治党派の連合を通して形成されてきている「緑の党」意識とも呼べるものの実態をパターン化して、分かり易く解説します。



経営学部 経営学科

教授 **江川 静英**

[学歴] 高校卒業(台湾)後留学来日、お茶の水女子大学家政学部被服学科卒業後2年間研究生として服飾の意味、美の意識について研究を行う。

[専門分野] 被服学科、服飾美学

[著書等] 中国における龍。中国詩における韻と発音。中国少数民族苗族、土家族の装飾性。聞一多詩に見える花など。

[研究内容] 聞一多、沈從文の作品について研究発表。現在は中国少数民族の生活文化、特に生活環境と衣服の関わりについて研究をおこなっている。

中国文化にふれて

中国は多民族国家です。漢民族と55の少数民族が共生共存しています。そのために、言語や生活習慣など、それぞれが異なっています。異文化の中で生活するには、柔軟性のある態度が必要とされていることなどについて講義します。



経営学部 経営学科

教授 **三上 純一**

[学歴・学位] 千葉商科大学商経学部商学科

[専門分野] 学校教育

[研究内容] ①高等学校商業教育
②円滑な高等学校運営

高等学校商業教育の在り方

経済社会の進展に伴い、ビジネスは複雑化・高度化している。このような状況のもとで、商業高校生の進路は多様化してきている。商業高校生に何自身につけさせる教育が必要かが問われている。今後の商業教育の方向性について述べてみたいと思います。



経営学部 経営学科

講師 岩淵 護

[学歴・学位] 駒澤大学経営学研究科博士後期課程、経営学修士

[専門分野] 経営組織論、経営戦略論、経営情報論

[研究内容] 企業の組織問題と経済問題(取引コスト理論、プロパティ・ライツ理論、プリンシパル・エージェント理論の方法論と理論研究)、情報通信技術が企業経営に及ぼす影響(取引コストを視点とする技術経営論研究)

電子市場の展望と脱モール時代のビジネス・プロセス

eコマースと聞くと、規模を問わず“ビジネス展開が素早くできる”、“グローバル展開も夢ではない”、“結果もすぐにさせる”等々の過剰な期待を膨らませる経営者の皆様も多いのではないのでしょうか。本講では、eコマースへの展開、特にショッピング・モールを採用した展開を検討されている方、既に出店を果たしてeコマースを始めてはみたものの、思うような成果を出せず、方針転換を余儀なくされている方を対象としています。

自動車市場の電子化と情報化

自動車産業は、転換期にたっている。内燃機関からの脱却は成熟市場となった自動車産業のビジネス・モデルを変革する可能性を秘めている。低炭素時代の環境技術と目される電気自動車への潮流は、自動車の電子化とネットワーク化という2つのキーワードを提供する。前者では、製品のアーキテクチャの特性をモジュラー型へと移行させ、また後者では、自動車産業の特性ともいえる顧客との希薄な関係性を改善させる。



社会学部 社会学科

教授・学部長 **奈良 安規**

[学歴・学位] 東北大学大学院農学研究科博士課程、農学博士

[専門分野] 有機農業、食育

[研究内容] 有機農業による地域活性化について

有機農業は地球を救う

「人間は土の化けものである」(徳富蘆花)。しからは、その土が汚れていたら人間の身体はどうなるであろうか。コウノトリや朱鷺の亡霊が日本の田んぼをよみがえらせた。まるでお能の世界の物語である。彼らが安心して棲息できる環境こそ人間も安心して生きていける世界である。有機農業は汚染された環境を浄化し、生きとし生けるものもろもろの生命を育み、そして、人間に生きる力を与えてくれる。有機農業で地球を救おう。



社会学部 社会学科

教授 **鈴木 康弘**

[学歴・学位] 東北大学大学院教育学研究科教育心理学専攻博士後期課程、教育学修士

[研究分野] 発達心理学、生涯発達心理学、社会心理学

[論文] 保育所地域子育て支援調査報告(共著) 青森県保育団体連合会

[研究活動] ①青年、成年、老人の有能感の獲得における発達研究
②地域文化の活性化と青年のアイデンティティの確立に関する研究
③乳幼児の遊び活動と精神発達に関する研究
④保育カリキュラムと乳幼児の発達に関する研究

老化と知能の心理学

知能の研究分野では、従来の知能検査で測定していた知能とは異なった知能の存在が明らかになっています。「結晶性知能」と呼ばれる知能もその一つです。これは高齢者になってからも伸びつづけるという不思議な特徴を持っています。心理学のデータを基にして、老化および日本の高齢者の生き方をとらえ直してみましよう。



社会学部 社会学科

教授・図書館長 **菅 勝彦**

[学歴・学位] 同志社大学文学部社会学科新聞学専攻

[職歴] 東奥日報社・論説委員長

[専門分野] マス・メディア論

[著書] ヤマセ社会(共著)

[研究内容] ①メディア発達史
②地方政治とメディア
③政治社会学

1.「星の王子さま」から学ぶこと

砂漠に不時着した飛行士と、小さな星から地球に落ちてきた小さな王子さまとの交流を描いたこの絵本は、世界の人々に感動を与え続けています。作品から「愛とは何か」「生きるとは何か」など、学ぶことが多いように思います。さらに、作者サン・テグジュペリの生き方や、絵本が書かれた時代背景などを知らると、作者が若い世代に託そうとしたメッセージが浮かび上がってきます。

2. メディア情報を楽しく読み解く

情報化社会といわれます。私たちは日々、洪水のように押し寄せる情報に身を任せています。現代社会では情報が政治を動かし、政治が情報を動かしています。その傾向はこれからますます強まってゆくでしょう。私たちはメディア情報にのみこまれることなく、情報を読み解き、情報を組みなおし、新たな情報として発信する能力を身につけることを求められているのではないのでしょうか。

3.先人に学ぶ「年をとる技術」

人生80年時代といわれます。“実りの時代”となるはずの中老年時代を楽しく生きたいもの。でも、生きがいを見失い、わびしい気分が襲われてしまうことも多いのではないのでしょうか。先人たちはどのように老いを受けとめ、中老年時代を楽しく豊かに生きたのでしょうか。幸田文、アンドレ・モロア、デュレーイらの生き方をヒントに「年をとる技術」について語りあいましよう。



社会学部 社会学科

教授 佐藤 豊

[学歴・学位] 学習院大学大学院人文科学研究科(イギリス文学)、文学修士

[専門分野] イギリス文学・思想

[共訳書] マーク・トウェイン「ミステリアス・ストレンジジャー44号」、「ウォルター・スコット伝」

[研究内容] 十七、十八世紀イギリス文学(古典派詩人)とその思想的な背景

老後の楽しみーボブ・グリーンで、英語の心を読むー

齢を重ねると物忘れがひどくなると言いますが、その一つの対策として語学を勉強するのが最適だと言われています。このため本講座ではやさしい英文を読むことにチャレンジしてみようかということです。今回はコラムニストのボブ・グリーンの短い英文を読んで見たいと思いますが、ゆっくりと味わいながら英語のこころに触れてみたいと思います。



社会学部 社会学科

教授・学科長 澁谷 泰秀

[学歴・学位] 南フロリダ大学大学院教育学研究科博士課程 Ph.D(学術博士：計量心理学)

[専門分野] 計量心理学、行動計量学、統計分析

[著書等] 「Quality of Life」pp.99-112、「社会調査とフレーミング効果」pp.129-142：三柄郁子編著、転換期の地方都市と福祉コミュニティの可能性(2002) 梓出版

[研究内容] ①項目反応理論の行動計量学的変数への応用

②余暇行動モデルの行動計量学的分析

③余暇概念とストレス対処に基づいた子供の逸脱行動の分析

人間の知的能力とは何か

20世紀に認知心理学は飛躍的に発達しました。我々の知的能力についての理解も一元的知能論から多面的知能論へと進化してきました。人間の知能がどのような構造であると考えられているのかについて解説します。また、最新のSternbergによる知能の三叉理論も含め、日本の学校教育の中では重要視されていない知能等についても紹介します。



社会学部 社会学科

教授 工藤 雅世

[学歴・学位] 筑波大学大学院、修士

[専門分野] 観光学、レジャー社会学、生活空間論

[著書] オフィス革命の波～機能的で美しいビジネス空間のために 他

[研究内容] ①地域の自律的發展と観光との関わりに関する研究

②観光とジェンダーとの関わりに関する研究

③文化としての生活空間に関する研究

1.旅の魅力と観光の力

人はなぜ旅をし、旅から何をを得るのでしょうか。人類の歴史と旅の関係を探り、旅のスタイルの一つである観光が人々の生活や地域にどのような影響を及ぼすのか、を考えます。また、皆様の住む地域の観光資源を発掘してみましょう。

2.地域の自律的發展と観光

地域のあり方や發展の方向性は地域の人が構想し決定する。そうした地域の自律的發展に対し「観光」はどのような役割を果たすのか、ということを考えます。また、地域の自然・文化を大切にしたい「まちづくり」と「観光」との関係について考えます。ワークショップの方法を採用することもできます。



社会学部 社会学科

准教授 齋藤 久子

[学 歴] 弘前大学教育学部 (音楽科)

[専門分野] 音楽

[著 書] 青森県高等学校校歌集

[研究内容] ①鑑賞教育

②吹奏楽

[社会活動] 青森県ウィーン友好協会会長

名曲の散歩道

「音楽とは言葉をさがしている愛である」(シドニィ・ラニエ)。

作品はその作られた時代を要約し、普遍的な真実を語っています。それはまた、作曲家の苦悩や悲哀、よろこび、願い、祈りの詰まった私たちへのメッセージでもあります。

さあ、饒舌で、メランコリックなモーツァルトのおしゃべりを聞きに、生涯に80回もの引越しを繰り返した、「やどかり人生」のベートーベンの足跡をたどりに、シューベルトが仲間と過ごしたカフェの指定席へ、一緒に音楽の散歩に出かけませんか。



社会学部 社会学科

准教授 柏谷 至

[学歴・学位] 筑波大学大学院博士課程社会科学部研究科、社会学修士

[専門分野] 社会学 (環境社会学、社会運動論)

[著 書] 大都市における水環境—社会的視点から (共著) 東京都立大学都市研究所

[研究内容] ①地域社会における地球温暖化対策・再生可能エネルギーの普及過程の研究

②日本における環境運動・非営利活動の形成・展開過程の研究

1. 自然エネルギー先進地・青森を目指して

自然に恵まれた青森は、風力や太陽光・バイオマスなど自然エネルギーが豊かな地域でもあります。地球温暖化問題への関心の高まりを背景に、自然エネルギーの導入を支援する仕組みも充実してきました。

この講義では、市民出資による風力発電事業に関わってきた経験から、自然エネルギーの可能性と、地域の資源を産業振興や地域活性化に生かす方法についてお話しします。

2. 地球とお財布にやさしい省エネルギーのすすめ

地球温暖化を防ぐためには、企業・家庭・交通機関など、社会のさまざまな場面でのエネルギー利用の合理化・効率化、いわゆる省エネルギーが欠かせません。この講義では、無理なく続けることができ、環境にも家計にもプラスになる省エネルギーの考え方やコツを紹介します。

3. NPOでまちを変える—非営利活動入門—

現在、さまざまな公共サービスの担い手として、民間非営利組織 (NPO) が注目を浴びています。NPOはどうやって生まれてきたのでしょうか。いままでの住民運動やボランティアと、どこが違うのでしょうか。県内NPO法人の理事も務めている講師が、いろいろなNPOの実例をもとに紹介します。



社会学部 社会学科

教授 久慈 きみ代

[学歴・学位] 弘前大学大学院人文科学研究科 (地域文化論専攻) 修士課程修了。文学修士

[専門分野] 源氏物語研究、寺山修司研究、和歌研究 (短歌研究)

[論文・雑誌] ①「孤独な少年ジャーナリスト寺山修司」(津軽新報社2009.3)

②「寺山修司の原点論争」『別冊文藝 寺山修司の時代』(河出書房新社2009.9)

③「真木柱」巻にみる紫上の現実—紫上の「うし」「つらし」の内実—

④「夢から遠い女君六条御息所の「もののけ」—『源氏物語』の「夢」「もののけ」の境界について—

[研究内容] 『源氏物語』とその周辺の女流日記文学や和歌の研究。青森の風土と寺山修司の関係

1. 『源氏物語』(古典)を読む

日本の文化、思想、芸術に影響を与え続けている『源氏物語』。その物語の魅力についてお話しします。

2. 寺山修司の世界

前衛的で、鑑賞が少しむずかしい寺山修司の俳句や短歌。おどろおどろしくも哀しい詩。見せ物小屋を引っ繰り返したような前衛劇。時間や空間を錯綜させた映画、などなど。これら、寺山芸術が秘め持つ真実をわかりやすく、解説します。真の芸術を目指して挑戦し続けた寺山修司の姿が見えてきます。



社会学部 社会福祉学科

教授・学科長 **藤林 正雄** (精神保健福祉士)

[学歴] 東北福祉大学社会学部福祉心理学科

[専門分野] 精神保健福祉、メンタルヘルス、人間関係と対人援助技術

[研究内容] ①対人援助における面接技法

②精神保健福祉ボランティア

③ストレス・バーンアウト

④メンタルヘルス－青森県民の心の不健康感

1.人間関係で悩まないために

私たちの悩みの多くは人間関係にあります。この人間関係を上手に持つことができるようになれば、より積極的に行動することができるようになります。このために、他者をどのように受け止め、どのような考え方や自己の心の持ち方をすることが大切なのかをエクササイズを取り入れながら一緒に考えてみましょう。

2. ストレスに対処する

現代のストレス社会では、心の健康を考えることが私たちにとても重要になってきています。ストレスとは何かを理解し、ストレスと上手に付き合うための方法について疑似体験を含めながら考えます。

3.精神障害者を地域で支える

精神障害を抱えている人が地域社会で生活することを支えるために、まず精神障害とは何かを学び、私たち地域住民は精神障害を抱えた人をどのように受け止め、どのように関わっていくのか、そして共に支えあうことの必要性について一緒に考えてみましょう。

また、地域で共に支えあう1つのきっかけづくりとして、精神保健福祉ボランティアの養成について一緒に考えましょう。



社会学部 社会福祉学科

教授 **雨森 輝昌**

[学歴・資格] 弘前大学教育学部(保健体育学科)、勸日本体育協会体操上級コーチ・スポーツプログラマー

[専門分野] スポーツ社会学、運動学、体操実技指導

[研究内容] ①中高年の健康、体力と運動処方

②健康ウォーキングと健康ストレッチ

③高齢者のための体操と生活習慣病の運動

[社会活動] 青森県スポーツ指導者協議会会長、青森県ラジオ体操連盟会長、青森県体操協会副会長、青森市文化スポーツ振興公社理事

中高年の体力・健康づくり運動の実際

世界一の長寿国となった日本、反面、課題も膨らんでいます。超高齢社会になっても年齢に関係なく活動的でより質の高い老齢生活を全うしていくためにはより適切な運動を励行していくことが大変重要な課題といえます。この講義では、高齢者の体力の特性に合わせた効果的な運動処方(プログラム)の紹介をしながら、高齢者の体力維持と身体運動のあり方について解説します。



社会学部 社会福祉学科

教授 **船木 昭夫** (精神保健福祉士)

[学 歴] 東北福祉大学社会福祉学部社会福祉学科

[専門分野] 精神保健福祉、認知行動療法 (SST)

[研究内容] ①精神障害者のケアマネジメント

②障害者、子ども、対人関係改善、意欲向上を求める者等に対する認知行動療法 (SST) の効果

③福祉オンブズマン

1. 高校生のこころの健康

高校生は、子どもから大人へ移行する時期、心身ともに不安定であるとともに、感受性の豊かな時期です。この時期の心のきしみ、無気力感、目標の喪失感、無関心な態度、引きこもり、人づきあいが苦手、思春期やせ症などについて共に話し合い、こころの豊かさ、こころの健康について考えてみましょう。

2. ストレスとコミュニケーション

自分の気持ち、人へのお願いなどをもっと上手に伝えたい、相手の気持ちがわかり、うまく自信をもって人と接したいと思いませんか。人と人との関わり (対人関係) でのストレスを軽くし、よりよいコミュニケーションの仕方を身につける方法に、SST (ソーシャル・スキルズ・トレーニング) があります。実際にロールプレイで練習すれば、自分に自信が湧き生活が楽しくなります。よりよいコミュニケーションを身につけてみましょう。

3. 明るい職場・家庭とメンタルヘルス

自分の能力を充分発揮し、働きがいをもって楽しく働くこと、明るい家庭で充実した生活を営むことが望まれます。そのためには、職場の人々、家庭でのメンタルヘルスに関する正しい認識と理解を持ち、的確な対応と、明るい職場づくり、家庭生活が必要です。職場、家庭のメンタルヘルスの問題を解決していくために、メンタルヘルスの基礎知識や対処の方法などの情報を提供し、より明るい職場、家庭を考えてみます。

4. 対人援助のためのケースカンファレンスの方法

対人援助のためにケースカンファレンス (事例検討会・事例研究会) は、必要不可欠です。福祉サービスの質を、対人援助職としても高めるとともに組織的にも高める上でも、また、多くの関係機関、関係職種によるチームアプローチを実施する上でも効果的です。ケースカンファレンスを効果的・効率的に実施するための方法のお話しとともに、実際にケースカンファレンスを開催してみましょう。



社会学部 社会福祉学科

教授 **大平 幸子**

[学 歴] 女子栄養大学家政学部

[専門分野] 家政学、栄養学

[著 書] 調理用語辞典 (共著)

[受 賞] 厚生労働大臣表彰

[研究内容] ①食育と栄養

②豊かな食生活を実践する調理について

③食文化と伝統食の継承

1. 食育と健康

「食と健康」は、いつの時代も、いくつになっても、もっとも身近で重要なテーマです。長寿をささえる「食」について、楽しく、豊かな食卓にするための正しい知識とおいしくできる調理のこつをお話します。

また、21世紀の日本をささえる子どもたちが、健全な心と身体を培い、未来や国際社会に向かって羽ばたくことができるようになるための「食育」について解説いたします。

2. 豊かな食卓を彩る調理実習



社会学部 社会福祉学科

教授 **安藤 清美**

[学歴] 帝京大学大学院法学研究科博士後期課程、法学修士

[専門分野] 民法

[著書] 民法総則・親族相続法24講(文教出版会)

[論文] 近時における自筆証書遺言の方式をめぐる判例の動向(法律のひろば第54巻第11号(ぎょうせい))他

[研究内容] 婚姻、親子、扶養、遺言など

民法学の立場から福祉を考える

1. 夫婦別姓

福祉の供給に果たす家族の役割と大切さが見直されている今日、福祉研究においても、民法の家族法が重要な位置を占めるようになりました。なかでも、法改正を含めて検討されているのが、夫婦別姓の問題です。この講義では、家族の絆という観点から、夫婦別姓の問題について考えてみたいと思っています。

2. 遺言

遺言とは、一般に、自らの死後における財産処分の方法を意味し、内容次第では、その後の遺族の生活にも大きな変化を与えざるを得ない重要な行為です。この講義では、その方式等について、可能な限り遺言者の真意(終意)を尊重できるよう、改正点も踏まえて検討したいと考えています。



社会学部 社会福祉学科

准教授 **佐藤 鷹敏**

[学歴] 弘前大学教育学部

[専門分野] 障害児教育

[研究内容] ことばと人間形成

人間行動の成り立ちと初期の学習

人間とチンパンジーのDNAの差は1.6%に満たないといわれます。では、そんな僅差の中で何がこれほどの違いを作ってしまったのでしょうか。その重要なカギの1つが「ことば」なのではないかと思えます。発達過程の初期において、ことばが人間形成にどんなかわりを持つのかについていっしょに考えてみませんか。



社会学部 社会福祉学科

講師 **長内 直人**

[学歴・学位] 東北福祉大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻、社会福祉学修士

[専門分野] 社会学、社会福祉援助技術演習(ロールプレイを中心とした援助の技法)、社会福祉援助技術現場実習・指導

[研究内容] ①社会福祉現場実習における有効的指導法

②実習における事前教育(感性と観察的視点の強化)の方法論について

北欧の社会福祉

我が国の社会福祉は、進んでいるのか? それとも遅れているのか? みなさんはどう思いますか。この講義では北欧5か国の社会福祉の成り立ちと展開について解説し、これからの社会福祉のありかたや方向性について考えを深め合いたいと思っています。



社会学部 社会福祉学科

講師 大竹 伸治 (精神保健福祉士)

[学歴] 東北福祉大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程、社会福祉学修士

[専門分野] 精神保健福祉、認知行動療法

[研究内容] ①精神科リハビリテーション

②精神科ケアにおけるSSTの効果

心の健康づくり

私たちは、家庭、学校、職場、地域においていろいろなストレスを受け日々の生活を過ごしています。知らず知らずの内に心にストレスを溜めてしまうと身体に不調が表れ、慢性的に続いたりすると心の病を引き起こしてしまう事にもなり兼ねません。日頃から栄養のある食生活、十分な睡眠、余暇活動を心掛け日常生活に潤いを持たせることが大切です。また、まわりの人たちと良い人間関係を築くのは、心の健康づくりを進める上で欠かせないものです。心豊かな生活を送るために心の健康づくりについて考えてみましょう。



社会学部 社会福祉学科

講師 笹 志津 (社会福祉士)

[学歴] 弘前学院大学大学院社会福祉学研究科修士課程、社会福祉学修士

[専門分野] 社会福祉援助技術、児童福祉、児童心理学

[研究内容] ①虐待児の家庭福祉 ②施設擁護と里親制度のあり方 ③不登校

[所属学会] 日本社会福祉学会、日本福祉心理学学会、日本ソーシャルワーカー協会

1. 社会福祉は自分を大切にすることから始まる

社会福祉は単に制度やサービスや理論を学ぶことだけではありませんし、特別なリスクを背負った人たちだけのものでもありません。社会福祉は、わたしたち一人ひとりの幸せと自己実現の追求、生涯にわたりわたしたちの可能性を信じることから始まると言ってもいいでしょう。自分を大切にできてこそ、相手の思いに寄り添うことができるのではないのでしょうか。

学校、家庭、地域、職場など多くの場面で、わたしたちは特別意識せずに福祉の実践をしているはず。これは、人を愛する心、思いやる心から発した行動です。このような身近なところから社会福祉を伝えたいと考えます。

2. はじめての社会福祉

学校、家庭、職場、地域での人間関係が円滑にできない、友人ができにくいという人が増えている社会環境の中で自分を知ることが福祉の第一歩でもあるといわれています。心理テストから今の自分と向き合い、自分を知ることから一人一人のコミュニケーションの方法を探っていきます。

3. ボランティア活動から育てる福祉の心

一般的にボランティアは、困っている人、助けが必要な人など他人のためのものです。ボランティアリズム (voluntarism) の語源でもある自由意志・自発性・無償性・連帯性等の精神を発揮する活動とっていいでしょう。しかし、「他人のために」自分が助けられているのに気づき、感謝の心が生まれたときその関係は対等であり、ボランティアの恩恵を受けるのは自分自身でもあります。

自分以外の人に関心を持ち、共に生きることを通して豊かな自分に変わっていきけるよう一緒に考えたいと思います。

ソフトウェア情報学部で企画した講義では、コンピュータの仕組み、プログラミング、コンピュータグラフィックス、コンピュータネットワーク、そして携帯電話やゲームまで、コンピュータの諸分野への活用をわかりやすく紹介します。コンピュータで作るあなたの未来を描いてみてください。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

准教授 **坂井 雄介**

[学歴・学位] 東京農工大学大学院工学研究科博士前期課程、工学修士

[専門分野] 計算機アーキテクチャ、教育用システム

[研究内容] ①動的ハードウェアを用いたデータ処理

②プログラミング学習システムの開発

1. コンピュータのしくみ

コンピュータは、家電製品の制御などに使われているものも含め、社会のあらゆる場所でさまざまな目的で利用され、すでに私達の生活に無くてはならないものとなっています。それでは、いったいコンピュータの内部ではどのようにして情報が処理されているのでしょうか、また、コンピュータはどうしてこれほど多様な処理を行うことができるのでしょうか。これらの疑問を解決すべく、コンピュータのしくみおよび多様性をもたらしめているいくつかの概念について紹介します。

2. 情報のデジタル化

コンピュータは、数字、言葉、画像、音などさまざまな形で表現されている情報をデジタル形式に変換して処理します。これによって、各種の情報がコンピュータ内に同じ形で蓄積され、必要に応じて、変形、統合、ネットワークを使った伝達などができるようになりました。さらに、情報のデジタル化は、コンピュータの小型化や高速化などにも影響を与えています。ここでは、情報のデジタル化方式と、デジタル化が社会に及ぼした影響について説明します。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

准教授 **小久保 温**

[学歴・学位] 東北大学大学院理学研究科博士課程、理学博士

[専門分野] デジタル・アーカイブ、コンテンツ制作技術、Web技術、ネットワーク・コミュニティ

[著書] 『使ってみよう！ Windows XP』、『はじめてのBSD rev.』、『懐疑論者の事典(上・下)』ほか

[研究内容] ①デジタル・アーカイブへの色再現技術の活用

②デジタルコンテンツを活用した地域活性化

③Webサービスの開発

④ネットワーク社会の諸問題

1. 色彩学を学んでデジカメ画像をきれいに補正しよう

ふだん何気なく見ている色は、実はさまざまな要素が組み合わさった興味深い現象です。色彩学のかんたんな知識を元に、人間の眼の特性に合わせて、デジタル・カメラの画像を、素早く簡単にきれいに補正する方法を紹介します。また、美術作品の本当の色を再現するマルチスペクトル撮影の研究を紹介します。

※PhotoshopやGimpのインストールされたコンピュータを受講生の人数分ご用意されるか、青森大学にいらっしゃれば、実習形式の講座にすることもできます。

2. コンピュータ・ウィルス

今や、コンピュータ・ウィルスは、インターネットを使っていると無視できない存在になりました。ネットに接続しただけで、ウィルスに感染したという人も少なくないでしょう。コンピュータとネットワークの進歩と深い関係があるウィルスの歴史やしくみを解説し、その一般的な対策を紹介します。

3. Google SketchUp 3D CG入門

近年、建築や都市計画の分野では、3D CGが活用されるようになりました。さまざまな3D CG制作ソフトウェアがありますが、Google SketchUpは、はじめての方でも簡単に使うことができます。これを用いて、建物の3D CGを制作します。

※実習形式限定の講座です。Google SketchUpがインストールされたコンピュータを受講生の人数分ご用意されるか、青森大学にいらっしゃる必要がございます。制作する建物に関してはあらかじめご相談ください。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

教授 堀端 孝俊

[学歴・学位] 東京都立大学大学院理学研究科博士課程、理学博士

[専門分野] 人工知能、物理学

[研究内容] ① n^2-1 パズルの評価関数

②原子核構造論

人工知能物語—遺伝的アルゴリズムで何が出来る—

「種の起源」にもあるように、環境への適合度がより高い生き物がより多く進化発展していきます。遺伝的アルゴリズムは、この考え方を現実の問題に適用し、「たくさんある組み合わせの中からもっとも優れた組み合わせを見つけたい」と思った時に大変役に立つ考え方を提供します。遺伝的アルゴリズムを使って複雑な問題をやさしく解いてみましょう。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

准教授 角田 均

[学歴・学位] 大阪市立大学大学院後期博士課程、理学博士

[専門分野] ネットワークシステム

[研究内容] ①ネットワークシステム

②システムセキュリティ

③デジタルアーカイブ

1.裏側から見るインターネットのしくみ

インターネットってなに？ この質問に簡単に答えられる人はなかなかいません。パソコンや携帯端末などを表から見ている限り意識することのない、裏側につながったネットワークの側から見た、現在のインターネットの姿を紹介します。

2. ネットワーク社会で「安全」に暮らす知恵

最近のネットワーク犯罪の実態や、システムへの攻撃手法、またそれに対抗する防御システムや法律の整備など、ネットワーク社会で生活していく上で被害者にならない、または犯罪者にならないための基礎知識を紹介します。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

准教授 石田 努

[学歴・学位] 弘前大学大学院理学研究科、理学修士

[専門分野] 並列処理、アルゴリズム

[研究内容] ①素因数分解アルゴリズムの効率化

②アルゴリズムの並列化

暗号のはなし—秘密を守るために—

昔から支配者達は自国・自分の秘密を守るために暗号を利用してきました。現在では、インターネットの普及により一般の人が気軽にオンラインショッピングやインターネットバンク等のサービスを利用することができます。これらのサービスや個人のプライバシーを守る技術としてやはり暗号技術が利用されています。この講義では過去の暗号に関するエピソードや現在の暗号技術を簡単に紹介します。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

教授・学科長 **友田 敏章**

[学歴・学位] 東京大学大学院理学系研究科博士課程、理学博士

[専門分野] コンピュータネットワーク、音楽情報処理、理論物理学

[研究内容] ①ネットワークアプリケーション

②リズム同期型伴奏システム

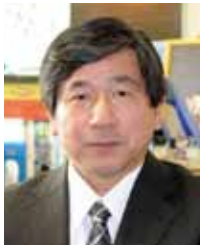
③弱い相互作用と対称性

1.携帯電話とインターネット

日本の総人口に対する携帯電話の普及率は90%を越え、単に移動中の通話だけでなく、メールの送受信やホームページの閲覧、アプリケーションのダウンロードと実行、スケジュール管理など、情報端末としての機能が充実してきています。このような携帯電話の機能のしくみについて、コンピュータやインターネットの世界とのかかわりという観点からお話しします。

2.コンピュータと音楽

シーケンサーソフトと呼ばれるソフトウェアを使うと、マウスやキーボードの操作によって楽譜を作成してコンピュータに演奏させることができます。大編成のオーケストラのパートであっても、パソコンを使って手軽に演奏させ、独奏楽器と共演することも可能です。このような音楽の楽しみ方を、実際に機器を操作しながら紹介します。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

教授 **矢萩 正人**

[学歴・学位] 法政大学大学院工学研究科電気工学専攻博士課程、工学博士

[専門分野] 電子材料、電子物性

[著書] わかる電子物性(日新出版)共著

[研究内容] ①教材としてのロボットの開発

②エネルギー変換用素材Li化合物の物性研究

1.教材としてのロボットの研究

ハードウェアとソフトウェアの総合体であるロボットをソフトウェア関係の教育に生かすために、教材としてのロボットの開発を行っています。特に、回路設計、筐体設計、プログラミング開発などを系統的に学ぶ方法について紹介します。

2.新素材を求めて

コンピュータや携帯電話に欠くことのできないシリコンという素材は新石器とも呼ばれています。この石は不思議な力を発揮します。地球上には多くの元素がありますから、それらの組み合わせで不思議な動きをする素材が無数にあるといえます。その中の素材のいくつかを紹介します。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

教授 **李 孝烈**

[学歴・学位] 東京都立大学大学院理学研究科博士課程、理学博士

[専門分野] オペレーションズリサーチ、数理計画法

[研究内容] 組合せ最適化問題の厳密解および近似解法の研究

ネットワークを計画する

ある冬の日、除雪車が車庫から出発して市街地の道路を除雪して車庫に戻る。どのような経路に沿って走行して行けば、最も早く仕事が終わるのだろうか？ このような問題に答えるのが、ネットワーク計画法です。いくつかの具体例を挙げながら、分かりやすく説明します。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

講師 和島 茂

[学歴・学位] 弘前大学大学院理学研究科物理学専攻、理学修士

[専門分野] 機械設計、電子回路設計

[研究内容] 立体パズルの立体パズルの視覚化とその解法、3D CADによる機械設計、回路CADによる基板設計、マイクロマウスの走行・迷路探索プログラム開発

Web ブラウザ上で動作する立体パズル

「ルービックキューブ」をご存じでしょうか。色の付いた3×3×3の立方体をバラバラにしてそれを元に戻すという単純なパズルですが、実際にやってみるとなかなか解けません。

皆さんが普段使っているインターネットエクスプローラなどのブラウザ上で動く、このパズルのシミュレーションを紹介します。人間が解くだけでなく、コンピュータにパズルを解かせることもできます。また、これ以外の色々な立体パズルを紹介します。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

教授 緑川 章一

[学歴・学位] 東北大学大学院理学研究科博士課程、理学博士

[専門分野] 素粒子物理学、情報基礎論、コンピュータグラフィックス

[著書] めぐる地球 ひろがる宇宙

[研究内容] ①ニュートリノ振動現象を手掛かりとした素粒子論の解明

②条件付き組み合わせ問題の解法

③投影画像からの三次元復元

1. コンピュータの過去・現在・未来

計算の道具として発達したコンピュータは、相互にネットワークで結ばれることにより通信の手段として用いられるようになった。これにより時間的、空間的な距離が消滅した。現在はIT不況と呼ばれているにもかかわらず、情報技術は社会の隅々にまで浸透し、社会構造に大きな変革をもたらした。このようなことは、どうして可能となったのか。進化を続けるコンピュータに限界はあるのか。コンピュータの未来とはどのようなものか。

2. 太陽は燃えているかー最新素粒子物理学ー

今、解き明かされようとしている太陽ニュートリノの謎を通して素粒子物理学の最前線について解説する。太陽が輝いているのは、内部で核融合反応が起こっているためである。これを確かめる手段は、ニュートリノを捕まえることである。日本が誇るニュートリノ観測装置であるスーパーカミオカンデは、世界の素粒子実験物理学をリードしてきた。ミステリアスな素粒子ニュートリノの謎を解く鍵は、大気ニュートリノにも見出された。

3. 現代物理学とコンピュータ

アラン・チューリングは、コンピュータに何ができ、何ができないかを数学的に解き明かした。しかし、物理的な実体であるコンピュータの動きは、自然法則によって支配される。歴史を振り返ると、新技術の発達が新たな科学の創造を促してきた。産業革命が熱力学など、新たな物理学を生み出したように、コンピュータテクノロジーの進歩は、ニューサイエンスの誕生を生み出す可能性を秘めている。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

講師 橋本 恭能

[学歴・学位] 弘前大学大学院理学研究科物理学専攻修士、修士(理学)

[専門分野] 組み込みシステム開発、物性物理学

[研究内容] 1. ロボットコンテストを通じた仕組みソフトウェア開発の実践的教育

2. Li化合物の格子欠

ロボコンを通じてプログラムを学習しよう

「ロボットに興味はあるけど、作るのは難しそう。」これは学生達から良く聞く言葉です。ソフトウェア情報学部では、はじめてロボットに触れる学生達が基礎から学習するために、ロボット製作キット(マインドストーム)を使い、ロボットコンテスト形式の実習を行っています。この実習で学生達はロボットの仕組みやプログラムの作り方を理解することが出来ます。みなさんも簡単なロボット製作実習を体験して下さい。



ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

教授 塚本 知夫

[学 歴] 明治学院大学文学部英文科卒業、米国インディアナ大学大学院修士課程修了 (MS in Edu)

[専門分野] 英語教育

[著 書 等] 挨拶のあとのじっくり英会話 (NOVA、単著)、基礎から学ぶTOEIC TEST速習 (センゲージ・ラーニング、共著)、留学とホームステイの英会話 (語研、単著)。

[研究内容] 英語ライティング教授法、英文手紙を使っの英語教育、等

コツコツと学ぶ、素晴らしい英語

英語を使えるようになることは素晴らしい事です。でもコツコツとした地道な努力を嫌がってはいけません。その“コツコツ” 努力がどれだけ素晴らしいかを一緒に学んでみましょう。

〈医療薬学分野〉



薬学部 薬学科

教授・学部長 渡邊 隆史

〔学歴・学位〕北海道大学大学院薬学研究科博士課程、薬学博士、薬剤師

〔専門分野〕病態生化学

〔著書〕①病態生理学(朝倉書店)

②ワンページ式 疾患要点ガイド(朝倉書店)

③病態生化学(丸善)など

〔研究内容〕①医薬品による副作用発現機構とその阻止に関する研究

②細胞内小器官ペルオキシソームの生理機能と病態生化学的意義

1.血液からどんな病気の情報が得られるの？

私たちの血液は「生体内の代謝情報の宝庫」とも言われています。病気は生体を構成する物質の量的・質的变化が原因で起こります。その変化を捉えるための重要な材料が血液なのです。血液中のどのような成分を調べたらどのような病気に分かるのかを、一緒に考えてみましょう。

2.薬の副作用は何故起こるのか、防ぐ手立ては？

医薬品の副作用は現在大きな社会問題となっていますが、その実例とメカニズム、副作用予測の可否を概説するとともに、副作用軽減のための使用上の注意点を解説します。



薬学部 薬学科

教授・学部次長 徳光 幸子

〔学歴・学位〕北海道大学薬学部、薬学博士、薬剤師

〔専門分野〕医療薬学、生理化学、病態生理学

〔著書等〕Drug Action on the Intracellular Signaling System, Med. Res. Rev., 五味子成分の薬理(南山堂)

〔研究内容〕①細胞レベルにおける情報伝達機構

②生体内代謝系における疾患の発症機構

③各種疾患における薬物の作用機構

1.麻薬・覚醒薬乱用の危険

麻薬・覚醒薬を服用すると最初は気分爽快になりますが、繰り返し服用すると廃人同様の状態となり、生命を脅かす結果になります。こうした薬物の乱用は中学・高校生、成人、中年に至るまで浸透して社会問題になっています。特に大学生の乱用は深刻となり早急な対策に迫られています。中学・高校時代からの徹底的な教育が重要です。

2.生活習慣病の予防と治療

青森県は人口当たりの死亡率がワーストワンの県になっています。一方、子供の肥満も全国のワーストスリーの中に入っている年齢層が多い。子供の頃からの肥満が高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病の発症につながっていると考えられます。本講演では、生活習慣病を取り上げ、病気の起こるしくみ、予防、治療について解説します。

3. ストレス社会と現代病

現代社会では、ストレスのかかる生活を強いられています。適度のストレスは緊張感を生み向上心の糧になりますが、過度のストレスは現代病(精神疾患、循環器疾患、消化器疾患、免疫系の疾患、がんなど)発症の原因の1つになっています。ストレスが、なぜ、このような病気を引き起こすのかを考えます。



薬学部 薬学科

教授 上田 條二

[学歴・学位] 東北薬科大学大学院薬学研究科修士課程、薬学博士、薬剤師

[専門分野] 生薬学、天然物化学

[著書等] エッセンス薬用植物学

[研究内容] ①植物成分の構造解析及びその薬理活性

②漢方湯液中の有効成分の解明

1.身近な民間薬

普段何気なく見ている草花には薬として用いられているものが多くあります。最近話題になっているいくつかの民間薬について、薬用部位、採集時期、保存方法、どのように使えばよいのかなどを紹介します。

2.漢方はなぜ効くのか？

近年、副作用が少ないということで漢方薬が見直されてきています。本当に副作用がないのか、本当に治療効果が上がっているのかを検証しながら、正しい漢方薬の使い方についてお話しします。



薬学部 薬学科

教授 村井 繁夫

[学歴・学位] 東北大学大学院薬学研究科博士課程、薬学博士、薬剤師

[専門分野] 中枢薬理学

[著書] ①新しい薬理学テキスト

②ステップアップ式歯科薬理学実習書

[研究内容] ①脳内コリン代謝の研究

②脳内神経伝達物質測定法の開発

痛みとの戦い —麻酔薬の歴史—

人類を襲う様々な痛みに対する治療薬や苦痛を伴わない手術法の確立は、古代より人類の最も切なる願いであり、その夢の実現のため様々な工夫がなされてきました。紀元前4000年頃のアッシリアの粘土板には、現在でも使用されている最強の鎮痛剤モルヒネを成分に含むケシの処方が記されています。ここでは、その粘土板の記録から現在までの約6000年間に渡る先人達の痛みとの戦いの歴史に残された、数多くの興味深いエピソードをお話しします。



薬学部 薬学科

教授 中村 郁子

[学歴・学位] 北海道大学薬学部、博士(薬学)、薬剤師

[専門分野] 医療薬学、感染制御学、医薬品情報学

[著書等] 歯科衛生士のための高齢者歯科学(共著)

[研究内容] ①嫌気性菌のイオントランスポートについて

②医薬品副作用の作用機序の解明

③医薬品情報提供システムの構築と応用について

1.薬の上手な使い方

薬はなぜ「1日3回食後」、「1日1回朝食後」など飲む時や回数が違うのでしょうか？飲み忘れたらどうしたらいいのでしょうか？痛み止めて1日何回くらいまで飲めるの？腰が痛いときと歯が痛いときの痛み止めは違うの？等々、薬について考えると次々に疑問がわいてきます。「クスリは副作用があるから飲まない」よく聞く言葉です。「副作用がでないように、頂いたクスリを半分しか飲まない」こういう方もいます。一体、副作用はどうして、どんなときに出るのでしょうか？こんな薬に関する疑問を解決して、上手な薬の使い方をお話しします。

2.消毒剤の正しい使い方

鳥インフルエンザやO157など細菌やウイルスによる感染症が大きな社会問題になり、職場や学校、家庭でも消毒剤が沢山使われています。けれども、消毒剤も使い方を間違えると副作用がでたり、効果が十分に得られないことがあります。例えば、イソジンうがい薬を温度の高くなる窓際に置くと効果が落ちる、消毒剤を混ぜると危険なだけでなく十分な効果がでない場合が多い、空の容器に詰め替える時は良く洗って乾燥した方がよいなど、消毒剤にも正しい使い方があります。安全で有効な消毒剤の使い方についてお話しします。



薬学部 薬学科

教授 佐藤 栄作

[学歴・学位] 東北大学大学院薬学研究科修士課程、医学博士、薬剤師

[専門分野] 循環薬理学、細胞分子薬理学

[著書] 新薬理学テキスト(廣川)、バザバ薬理学演習(京都廣川)

[研究内容] 非選択的カチオンチャンネルの分子構造と機能に関する研究

薬はなぜ効くか？

薬は、病気を治したり予防したりするなど私たちが健康な生活を維持するために必要不可欠なものとなっています。薬が特定の病気に効くしくみは、その病気の成り立ちと密接に関わっています。ここでは身近な病気を例にあげ、治療薬が効くしくみについて解説したいと思います。



薬学部 薬学科

教授 大内 秀一

[学歴・学位] 東北薬科大学大学院薬学研究科博士課程、薬学博士、薬剤師

[専門分野] 有機合成化学、薬化学

[研究内容] ①生体機能性化合物の合成および設計(糖尿病、癌、HIVなどの疾患に有効な活性を持つ化合物の創製)

②機能性複素環反応剤を活用する高選択的反応の開発研究(医薬品を効率的に合成する反応の開発)

くすりを“創る” —化学っておもしろい—

くすりは、いろいろな化学反応を駆使して合成されています。そのイメージは、いろんな素材から料理を作るように、また、プラモデルのパーツをひとつひとつ組み立てるように……。ここでは、くすりにまつわる歴史的な背景とくすりを創る化学反応を紹介しながら、化学の面白さについて解説します。



薬学部 薬学科

教授 米谷 悟

[学歴・学位] 北海道大学薬学部、薬剤師

[専門分野] 製剤学、薬剤学

[研究内容] ①医薬品の製剤化研究

②難溶性医薬品の可溶化

③医薬品の放出制御

製剤化への取り組み

生理活性を有する化学物質の中には、溶解性が悪いためにそのままでは医薬品として患者さんに適用できないものがあり、その場合最終投与形態としての医薬品(製剤)を創製する過程で溶解性を高めるための検討が行われます。溶解性を高める必要性およびその具体的な手法をお話し、加えてさまざまな製剤化への取り組みについてご紹介します。



薬学部 薬学科

教授 渡邊 隆

[学歴・学位] 東京工業大学理学部、理学士

[専門分野] 生物薬剤学、薬物動態学

[研究内容] 医薬品開発段階における薬物の吸収・分布・代謝・排泄およびバイオアベイラビリティに関する研究

1.薬は、飲んだあとどうなるのでしょうか

大部分の薬は、飲んだあと腸から吸収され、血流に乗って作用部位に移動したのち、一部は肝臓で化学変化を受け、尿や胆汁から体外に排泄されます。

2.薬を正しく使うには

薬は、上でお話ししたような体の中での動きも考慮に入れて、使いやすく、安全で、かつ効果が適度に続くように作られています。ですから、年齢や体重に合わせて、飲む量や時間が決められています。体の中での薬の動きを中心に、薬の正しい使い方をご紹介したいと思います。



薬学部 薬学科

教授 嶋田 雄介

[学歴・学位] 東京薬科大学薬学部製薬学科 薬剤師

[専門分野] 社会薬学

[職歴] 青森県職員として薬事・麻薬等薬務関係、環境保全関係、保健衛生関係行政に携わる

[研究内容] 社会において果たすべき薬局、薬剤師等の責任、義務等、また社会貢献の必要性を理解するために、薬学を取り巻く法律、制度及び経済等に関する知識・情報、あるいは地域社会活動について調査・研究する。

1.薬事関係法規・制度から見た薬剤師の役割と医薬品の安全確保

私たちのまわりにある医薬品には、医師の指示が必要なものあるいは自らが選択できるものなどがあります。そこで、薬事関係法規・制度には、安全で安心できる医薬品が患者さん・消費者に渡るまで、関係者が守るべきこと、やらなければならないことなどが定められています。特に薬剤師がどのような役割を担っているか、消費者が留意しなければならないことなどをわかりやすく解説します。

2.麻薬・大麻・覚せい剤等薬物乱用防止運動は、なぜ必要か

最近の報道では、みんなの身近なタレントさんたちの薬物汚染に関することが多くみられます。薬物は自分の身体だけではなく家族・友人の心・絆をも台無しにします。

薬物乱用防止運動はみんなで輪を広げていく必要がありますので、実際に行ってきた活動の紹介などで、その必要性をみんなで共有しましょう。

3.献血推進運動の必要性について

今、輸血用血液を必要としている人がいます。血液は使用期限の短いものが多いので、常に不足しているといわれています。

そのためにも、血液の使用状況や献血の現状を知り、献血推進運動の必要性をみんなで共有しましょう。



薬学部 薬学科

准教授 金光 兵衛

[学歴・学位] 大阪市立大学医学研究科博士課程、医学博士、薬剤師

[専門分野] 生化学

[研究内容] アルツハイマー病（認知症）の発症機構およびその予防・治療薬の探索

タンパク質の異常と病気

タンパク質は、20種類のアミノ酸の組み合わせで構成されている高分子です。私達の身体の構成成分であるばかりでなく、解毒作用など身体を守る働きや身体機能を維持する働きもっています。しかし、このようなタンパク質が原因でおこる病気があります。ここでは、アルツハイマー病を中心に、生体内のタンパク質の機能がおかしくなることによっておこる病気について解説します。

〈生命薬学分野〉



薬学部 薬学科

教授・学科長 **熊崎 隆**

[学歴・学位] 北海道大学大学院薬学研究科修士課程、薬学博士、薬剤師

[専門分野] 生化学、生体分析化学

[研究内容] ①酸素運搬タンパク質ヘモグロビンの代謝機構の解明
②プロテアーゼインヒビターの構造解析と酵素阻害機構の解明

タンパク質に魅せられて

アミノ酸がペプチド結合によってつながったものがタンパク質です。生物はタンパク質を材料として、筋肉、酵素、受容体、目のレンズ、分子モーターなど色々なものを作ります。一方、クスリは酵素や受容体に結合して特有の作用を表わします。ここでは、身の周りの話題（お酒、血液型、酸素呼吸など）を通してタンパク質の活躍ぶりをやさしく紹介します。



薬学部 薬学科

教授 **柏倉 正**

[学歴・学位] 北海道大学大学院薬学研究科博士課程、薬学博士、薬剤師

[専門分野] 細胞生理学、細胞分子機能学

[研究内容] ①細胞レベルでのエネルギー代謝調節機構の解明
②味覚のしくみの電気生理学的解明
③胃酸分泌の細胞生理学的研究
④いろいろな環境汚染物質(環境ホルモンなど)の生体に対する影響と防御に関する研究

1.細胞とくすり

生命の基本は細胞であり、たとえばヒトの場合、約60兆個の多様な細胞から構成されています。生命科学の進歩により、それぞれの成り立ちや働くしくみについて、小さくて精密な“分子”のことで説明できるようになってきました。この精巧でかつ魅惑の“小宇宙”細胞をやさしく解説するとともに、これらが正常に動かなくなったとき(病態)に用いる“くすり”の作用についてわかりやすく解説します。

2.メタボリックシンドロームと健康生活(社会人向け)

最近の厚生労働省の調査では、糖尿病が疑われる成人は予備軍も含めて約2、210万人で、いわゆる生活習慣病の危険が拡大している実態が浮き彫りになってきている。2年前に私も、職場の健康診断で(要)精密検診の判定を受け、いわゆる「食事療法・運動療法」を開始した。その結果、体重・体形は20歳代に戻り、糖代謝はもとより生理学的な各種指標も理想的な値で推移している。その私なりの工夫とプロセスをご紹介します。



薬学部 薬学科

准教授 **清川 繁人**

[学歴・学位] 筑波大学第二学群生物学類、農学博士

[専門分野] 植物生理学・植物育種学

[著書] Biotechnology in Agriculture and Forestry 48(共著)

[研究内容] ①リンゴ果皮の着色メカニズムの解明
②紅葉色素成分の機能解析
③ソメイヨシノ遅咲き品種の育成
④古代遺跡から出土した動植物の分子生物学的解析

植物ポリフェノール

植物ポリフェノールは植物色素の主な成分で、花や果実の色、紅葉にいたるまで広く分布しています。近年、植物ポリフェノールの健康維持効果が注目され、さまざまな健康食品に利用されるようになりました。そこで植物ポリフェノールの種類や働き、用途について身近な食材を例に解説します。



薬学部 薬学科

准教授 関 幸子

[学歴・学位] 薬学博士(北海道大学)

[専門分野] 雪国学、応用微生物学、生化学

[著書] ①An Environmental Burdens-Reducing Effect by Operation of Small-scale Snow Cold Storage and Cooling Systems. in Proceedings of Winter Cities Forum (Winter City 2002 Aomori Executive Committee, ed.)

[研究内容] ①高効率な利雪氷技術を開発し、各家庭で雪の冷熱エネルギーなどを利用(利雪)できるように雪国型生活の改善、普及、促進を図る研究

②氷核細菌を有効利用するための技術開発

③「硝酸呼吸・発酵」系を解明し、エネルギー獲得系の進化を調べる研究

暮らしの中の微生物

微生物は、食品・医薬品の製造や環境の浄化など、人間生活の種々な面で役に立っています。しかし一方では、伝染病や食中毒あるいは食品の腐敗など、人類を悩ましてきました。人間生活と多様なかわりをもつ微生物について説明します。



薬学部 薬学科

講師 上家 勝芳

[学歴・学位] 岩手大学大学院農学研究科修士課程、農学博士

[専門分野] 分子生物学、生化学

[研究内容] がんや神経変性疾患をおこす遺伝子とタンパク質の研究

遺伝子とタンパク質 —分子生物学入門—

今や生命の設計図であるゲノムが解読され、生命現象を担うタンパク質が詳細に解析される時代です。その結果、遺伝情報を基にして個人個人にあった医療を行える時代が近づきつつあります。そこで、がんなどの病気に関する遺伝子とタンパク質について解説します。

〈基礎薬学分野〉



薬学部 薬学科

教授 長内 有

[学歴・学位] 北海道大学大学院理学研究科博士課程、理学博士

[専門分野] 量子化学、原子分子の物理学

[著書] “Non-Relativistic Configuration Interaction Calculations for Many-Electron Atoms: ATOMCI” in Methods and Techniques in Computational Chemistry: METECC-9④STEF (Cagliari, Italy) “Recent Developments of Relativistic Model Core Potential Method” in Recent Advances in Relativistic Effects in Chemistry, World Scientific Publishing Co Pte Ltd (Singapore)

[研究内容] 原子分子の電子状態の理論的研究

コンピュータにおける情報の表現と演算の仕組み

コンピュータにおいては、情報はすべて2元的状態、換言すれば2進数で表現されます。このことにより、演算がいかにか単純化され機械的に実現されるかを平易に解説します。